

～小中高生の結婚観調査～

「小中高生の結婚観」とは？

結婚は 25.9 歳までにしたい！ 子供は 28.2 歳までに欲しい！

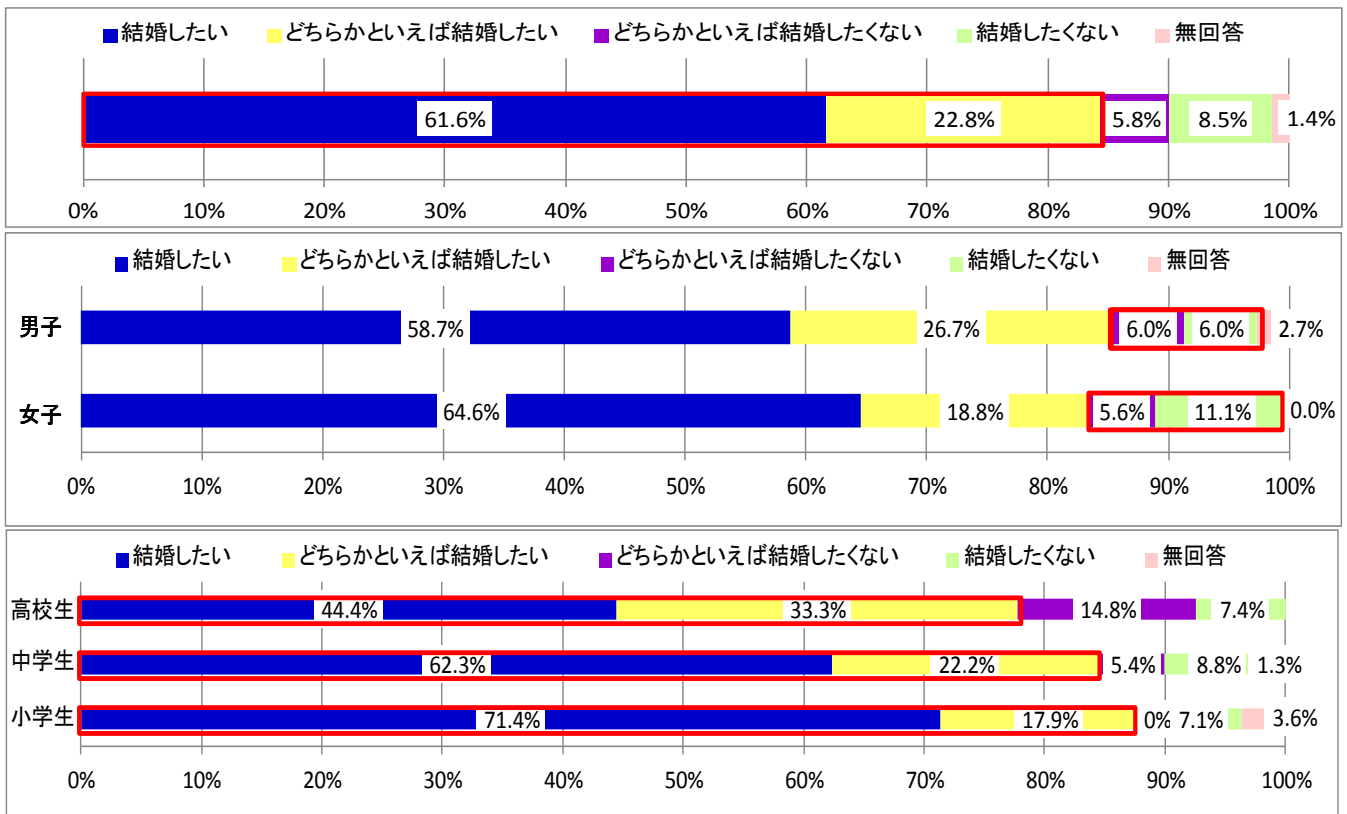
eラーニング教材「すらすら」を展開する株式会社すらすらネット(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:湯野川孝彦)では、「小中高生の結婚観調査」を小学1年生から高校3年生までの男女に実施しました。

- 1) 小中高生の結婚願望 8 割！
- 2) 平均 25.9 歳までには結婚したい！
- 3) 結婚したい理由TOPは「好きな人と家族になりたいから」！
結婚したくない理由 TOP は「一人の方が自由そうだから」
- 4) 将来、子どもが欲しい 8 割！
- 5) 平均 28.2 歳までには第一子が欲しい！
- 6) 結婚願望のある小中高生が望む世の中は「景気の良い世の中」7 割！

1) 小中高生の結婚願望 8 割！

小中高生を対象に将来結婚したいかどうか聞いたところ、「したい(「したい」・「どちらかといえばしたい」の合計)」が 84.4%という結果となりました。学校種別にみると、小学生では平均 89.3%、中学生では 84.5%、高校生では 77.8%となり、年齢が若いほうが結婚願望の高いことが分かりました。一方、「結婚したくない・どちらかといえば結婚したくない」を男女別で見ると、男子が 12.0%、女子が 16.7%となり、男子より女子の方が若干、結婚には後ろ向きようです。

■結果:「将来、結婚したいですか?」の回答(単数回答)



※本リリースの調査結果をご利用頂く際は、「すらすらネット調べ」とご明記下さい。

NEWS RELEASE

2) 平均 25.9 歳までには結婚したい！

「結婚したい」・「どちらかといえば結婚したい」の回答者を対象に、何歳頃までに結婚したいか聞いたところ、平均 25.9 歳でした。学校種別にみると、小学生は平均 27.1 歳、中学生は 25.6 歳、高校生は 26.9 歳で、男女別では男子が 26.8 歳、女子が 26.7 歳となり、男女ともあまり差の無い結果となりました。

日本の平均初婚年齢は男性 30.5 歳、女性 28.8 歳(※厚生労働省 平成 22 年人口動態統計年報 主要統計表)であり、晩婚化が進む傾向にあるにも関わらず、現代の小中高生は 20 代半ばには結婚したいと考えているようです。

■結果:「【「結婚したい」・「どちらかといえば結婚したい」と回答した方対象】何歳頃までにしたいですか?」の回答(単数回答)

<平均年齢> ※異常値は排除しました。

【全体】25.9 歳

【小学生】27.1 歳 【中学生】25.6 歳 【高校生】26.9 歳

【男子】26.8 歳 【女子】26.7 歳

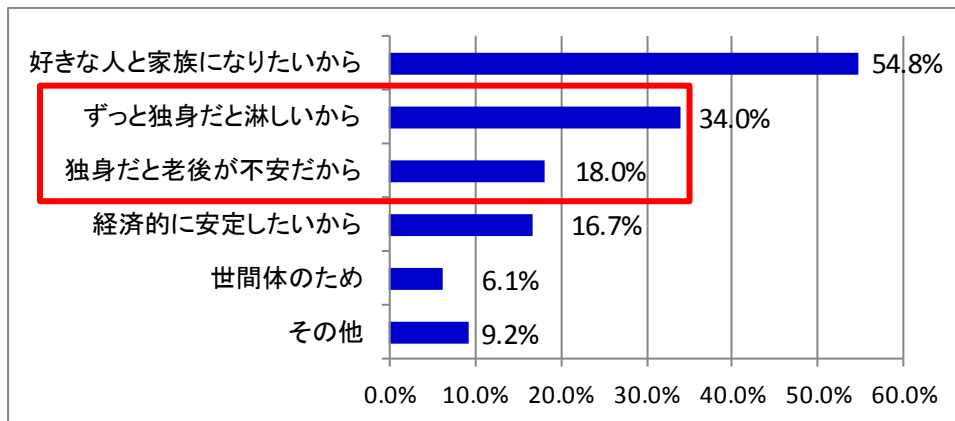
3) 結婚したい理由TOPは「好きな人と家族になりたいから」!

結婚したくない理由 TOP は「一人の方が自由そうだから」

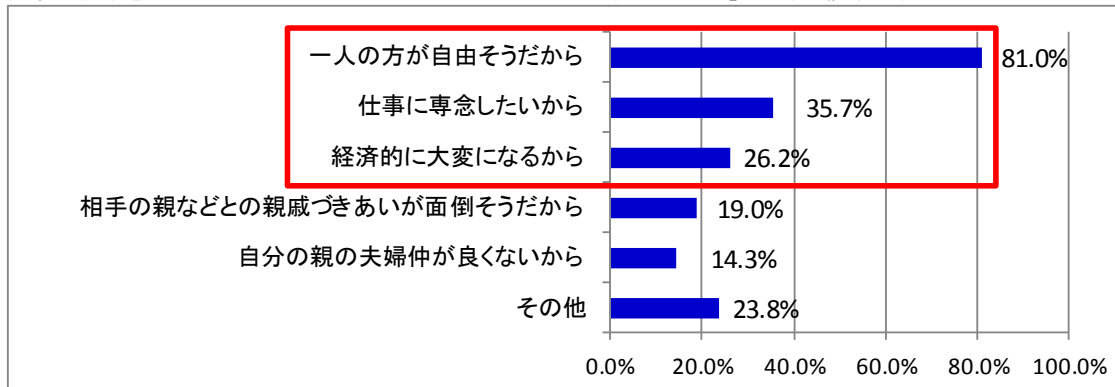
「結婚したい」・「どちらかといえば結婚したい」の回答者を対象とした「結婚をしたい理由」では、「好きな人と家族になりたいから」が 54.8%で一番多かったものの、2 番目に多かったのは「ずっと独身だと淋しいから」(34.0%)、次いで「独身だと老後が不安だから」(18.0%)と、前向きとはあまり言い難い理由が上位にくる結果となりました。

一方、「結婚したくない」・「どちらかといえば結婚したくない」の回答者を対象とした「結婚したくない理由」では、「一人の方が自由そうだから」が 81.0%で一番多く、次いで「仕事に専念したいから」(35.7%)、「経済的に大変になるから」(26.2%)という結果でした。

■結果:「結婚をしたい(どちらかといえばしたい)理由は何ですか?」の回答(複数回答)



■結果:「結婚をしたくない(どちらかといえばしたくない)理由は何ですか?」の回答(複数回答)



NEWS RELEASE

4) 将来、子どもが欲しい 8 割！

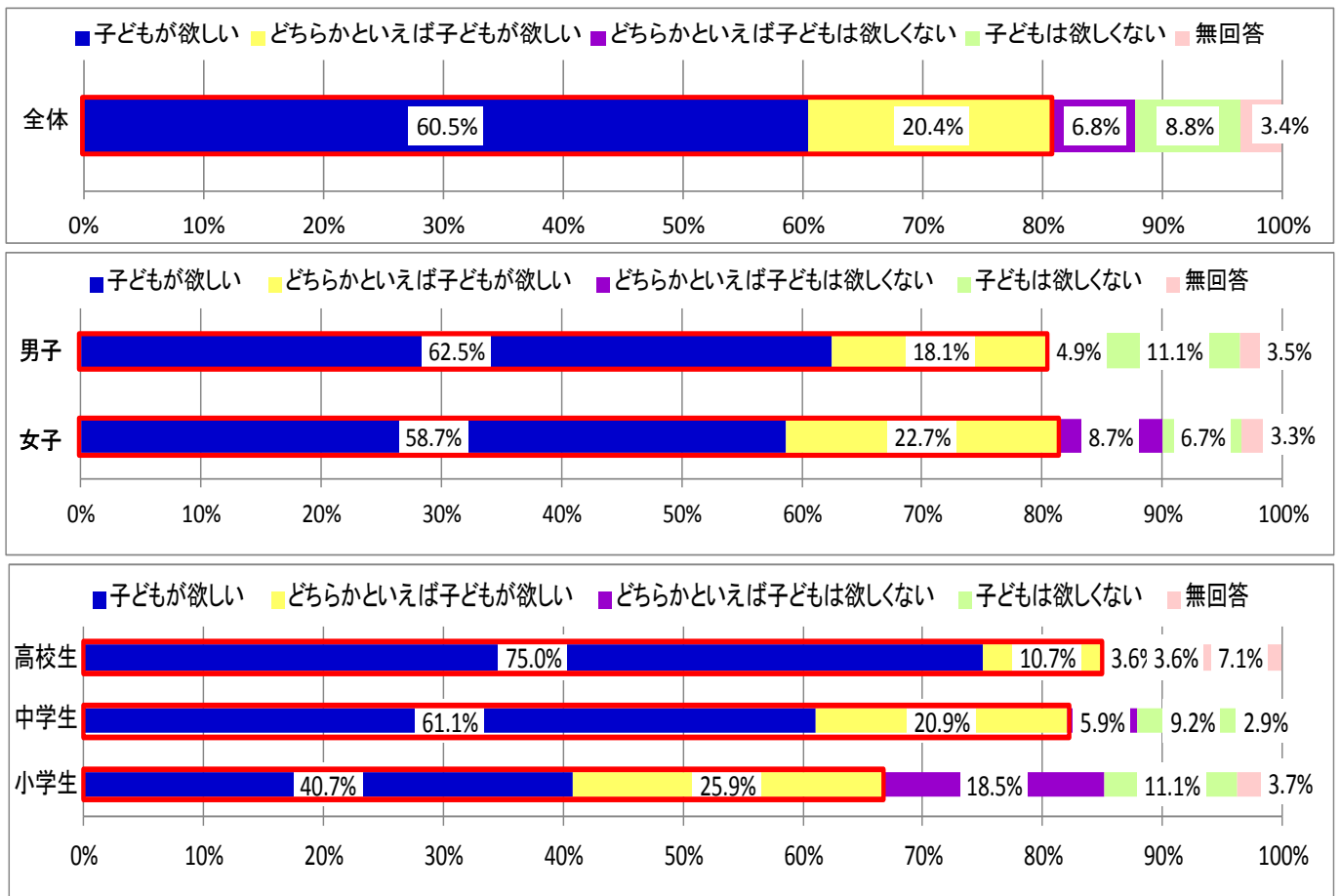
小中高生を対象に将来、子どもが欲しいかどうか聞いたところ、「子どもが欲しい(「欲しい」・「どちらかといえば欲しい」の合計)」が 80.9%という結果となりました。

学校種別では、小学生は平均 85.7%、中学生は 82.0%、高校生は 66.7%となり、年齢が若い方が子どもを持ちたい願望が高いという結果となりました。

男女別においては、男子が 81.3%、女子が 80.6%となり、男女差はほとんどありませんでした。

また、子供を持ちたい願望が小中学生より 2 割近く低かった高校生の「子どもが欲しくない理由」の TOP3 は「子育ては自分には荷が重と思うから」(100%)、「子供を育てるだけの経済的余裕があるか不安だから」(62.5%)、「世の中の情勢が不安定だから」(50.0%)でした。高校生ともなると、“子どもを持つ”ということは“子どもを育てる”ことであると認識し、小中学生よりも子どもを欲することに消極的になっているようです。

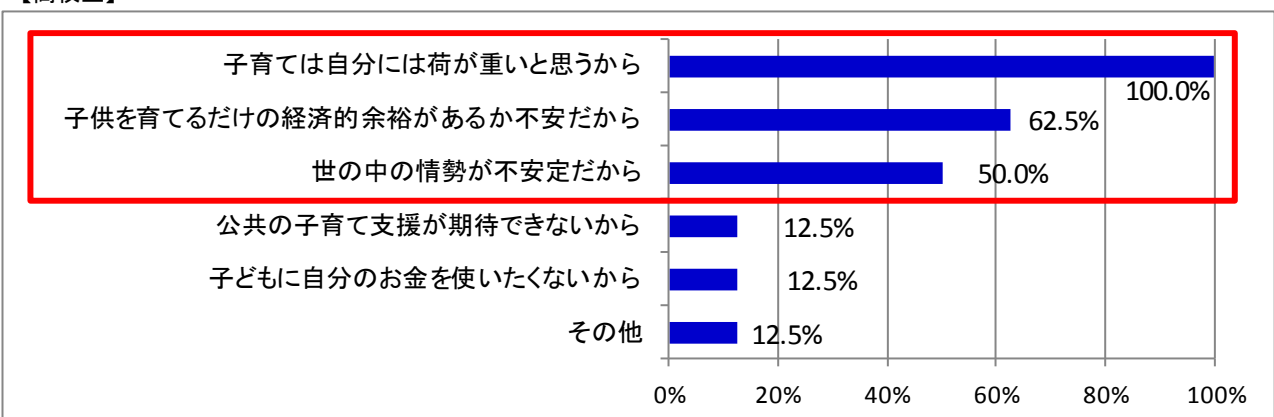
■結果:「将来、子どもは欲しいですか?」の回答 (単数回答)



■結果:「【「子どもが欲しくない」・「どちらかといえば欲しくない」と回答した方対象】

子どもが欲しくない(どちらかといえば欲しくない)のは何故ですか?」の回答 (複数回答)

【高校生】



NEWS RELEASE

5) 平均 28.2 歳までには第一子が欲しい！

「子どもが欲しい」・「どちらかといえば欲しい」の回答者を対象に、何歳頃までに一人目の子供が欲しいか聞いたところ、平均年齢は 28.2 歳でした。男女別においては、男子 28.4 歳、女子 27.2 歳となり、男女差はほとんどありませんでした。嫡出第一子の出生時の平均年齢は父親 31.5 歳、母親 29.6 歳(厚生労働省 平成 22 年人口動態統計年報 主要統計表)であることから、今の小中高生の感覚では現在の平均より 2~3 歳若いうちに子どもが欲しいようです。

加えて、何人欲しいか質問したところ、平均 2.3 人という結果でした。夫婦の完結出生児数※の平均は 1.96 人(国立社会保障・人口問題研究所 第 14 回出生動向基本調査、2010 年調査)であり、1967 年の第 5 回調査を最後に、2.3 人を下回り続けています。高齢化の進む日本にとって、子供たちが成長しても、子どもを持ちたい願望を失わせないように努力していくことが必要であると考えます。

※完結出生児数：結婚持続期間(結婚からの経過期間)15~19 年夫婦の平均出生子ども数であり、夫婦の最終的な平均出生子ども数とみなされる。

■結果:「【子どもが欲しい】・【どちらかといえば欲しい】と回答した方対象」
何歳頃までに 1 人目の子どもが欲しいですか?」の回答 (単数回答)

<平均年齢> ※異常値は排除しました。

【全体】28.2 歳

【男子】28.4 歳 【女子】27.2 歳

■結果:「【子どもが欲しい】・【どちらかといえば欲しい】と回答した方対象」何人ぐらい欲しいですか?」の回答 (単数回答)

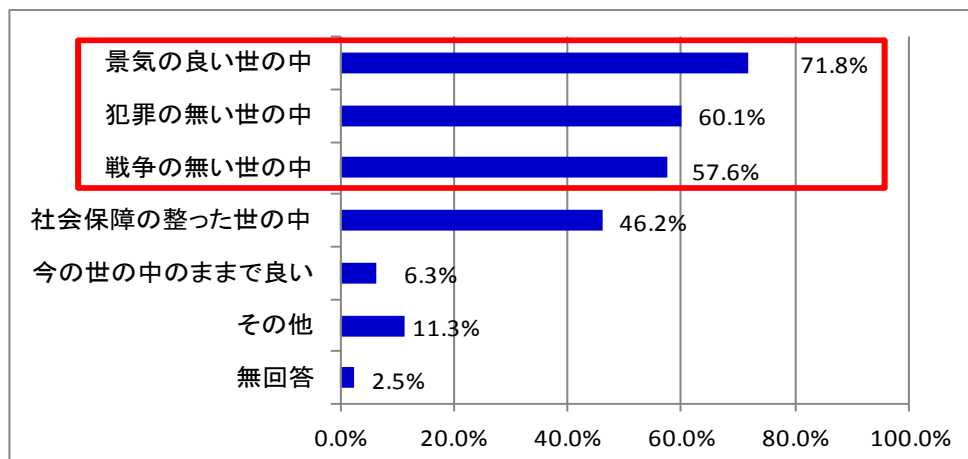
【全体】平均:2.3 人 ※異常値は排除しました。

回答	%
1人	10.6%
2人	61.9%
3人	20.3%
4人	5.5%
5人	0.8%
6人	0.4%
7人	0.4%

6) 結婚願望のある小中高生が望む世の中は「景気の良い世の中」7割！

将来、どのような世の中になって欲しいかとの問いに対し、「子供が欲しい」・「どちらかといえば欲しい」と回答した小中高生においては「景気の良い世の中」が 71.8%で一番多く、ついで「犯罪の無い世の中」が 60.1%、「戦争の無い世の中」が 57.6%という結果となりました。少子化問題対策としても、景気の良い世の中にしていくことが重要だと思われます。

■結果:「将来、どのような世の中になって欲しいですか?」の回答 (複数回答)
【「子どもが欲しい」・【どちらかといえば欲しい】の回答者】



NEWS RELEASE

<調査概要>

- 1) 調査名 : 「小中高生の結婚観調査」
- 2) 調査方法 : eラーニング教材「すらら」のログイン画面にて回答を得た
- 3) 調査対象 : 小学1年生から高校3年生までの男女
- 4) 調査期間 : 2012年8月1日～8月25日
- 5) 有効回答数: 294名<男性: 58.3%・女性: 41.7%、小学生: 9.5%・中学生: 81.3%・高校生: 9.2%>

■eラーニング対話型アニメーション教材「すらら」とは

【学習範囲】中学1年生～高校3年生までの学習指導要領に準拠

【対応教科】英語・数学・国語

【ユーザー数】20,000名(2012年1月末現在)

【特徴】

OPoint 1 スモールステップでわかりやすいインタラクティブ授業

1つの単元は10から15分程度で、小さな階段を少しずつ上るような構成。

しかも授業は一方的ではなく、随所で先生役のキャラクターが問いかけを行い、問題に答えていくというインタラクティブスタイル。そのため、飽きることなく、適度な緊張感を持続し、楽しみながら学習を進めていくことが可能。

OPoint 2 難易度調整や弱点診断ができる演習ドリル

一人ひとりの理解度に応じて出題される問題の難易度を調整する「出題難易度コントロールシステム」を搭載。「簡単すぎず難しすぎない」問題が出題されることで、達成感を感じ自信を深めながら、学習を進めることが可能に。また、何がわからないから問題が解けないのか理由を探る「弱点自動判別システム」も搭載。

OPoint 3 現役の塾の先生による手厚いフォロー

いつまでにとどこまでの学習をするかといった「月1回の目標設定」や、つまづいているところがないか「週1回程度の電話やメールでの進捗確認」など、継続して取り組めるよう現役塾講師がフォロー。また、eラーニングだからこそ、学習内容や正答率・解く速さなども詳細に把握できるので、お子様一人ひとりに応じたきめ細やかな学習指導が可能。

<参考>これまでのeラーニング教材の大半は以下の3パターン

1. 動画配信型: カリスマ講師のレクチャービデオを視聴するタイプ
「理解」にはすぐれているが「反復」の部分がないうえやりっぱなしになってしまい、実力が身につかない傾向がある。また、一方的な説明となるため、比較的意識の高いお子様でないと、集中力が続かない。
2. 問題集型: 問題集の結果をパソコンに打ち出して結果分析をするタイプ
「定着」にはすぐれているが「理解」の部分がないうえ、学力の高い生徒でないと一人で学習を進めることが困難な傾向がある。
3. ゲーム型: 携帯用ゲーム機などを使って学習するタイプ
非常に楽しく学習できるが、単語など反復による暗記系が中心で、体系的な学習には不向き。

「すらら」はこうしたそれぞれの短所を補い、長所を相乗効果的に組合せた、理想の“次世代型教育システム”です。



■株式会社すららネット 会社概要

- 設立: 2008年8月
- 資本金: 6,285万円
- 所在地: 東京都千代田区内神田
- 事業内容: eラーニングによる教育サービスの提供および運用コンサルティング、マーケティングプロモーション及びホームページの運営
- 会社 URL: <http://surala.jp/>